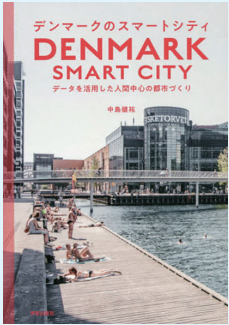




マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「デンマークのスマートシティ」著 中島 健祐 (学芸出版社)



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら!



皆さんはデンマークについて、どのようなイメージを持っていますか? 最新の世界幸福度ランキングでも2位に入るなど、近年では、税負担が高いが、社会福祉制度が充実し、幸福度が高い「福祉国家」というイメージをお持ちの方が多いのではないのでしょうか。

著者はデンマーク外務省に身を置いていた経験があり、デンマーク国家の中から政策を見つめる立場にありました。本書は「幸福度が高い暮らし」と「持続可能な経済成長」を両立するデンマークについて、社会システムや事例の紹介だけではなく、デンマークの精神性や価値観のもとになったバックグラウンドも解説され、様々な切り口でデンマークの都市づくりを解説しています。

デンマークと日本ではバックグラウンドの違いがあるものの、先進国ながら幸福度が低いと言われる日本が、デンマークから学ぶことが多いのかもしれない。

マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

古材古道具屋ひの芽 栗原 大輔



ひの芽 栗原 大輔さん



思い出の品をレスキュー

こんにちは! みどり市にできる古材と古道具のリユースショップ「ひの芽」の栗原大輔と申します。解体されてしまう家屋やお片付け中のご自宅へ伺い、行き場を失ってしまった思い出の品々を「レスキュー(回収&販売)」しています。これまで3年間で、延べ200件以上のご自宅から古物を回収し、100回以上イベントに出店して販売してきました。レスキューした古材をテーブルや什器にリメイクして新しいおみせ作りに活かしたり、子どもたちが古材に慣れ親しむワークショップも開催してきました。預かった古物を次の担い手さんにつ

ながくことで、持ち主さんの「捨てるには忍びない」という想いをちょこっとでも救いつつ、地域内でのモノの循環によって、環境負荷も減らしていけるとと思っています。ひの芽が在ることでまちがどう変わるのかはまだ分かりません。けれど、たくさんのモノを捨てながら、新しいモノをつくらせているこの世界で、少しの希望となるような、やさしさで循環するような、そんな場所を育てたいです。捨てられるはずだった古材や古道具を活かし、半径100mのシャッターをあけていく。その連続の先には、きっと素敵な世界が待っていると、ぼくは信じています。

マーチィの掲示板

ぐんま“まちづくり”ビジョンシンポジウム

「住み続けられるまちづくりのためにー持続可能な交通をつくる責任、つかう責任ー」と題して、まちづくりの分野で全国的にご活躍の和歌山大学経済学部の辻本勝久教授による基調講演のほか、まちづくり功労者表彰や県内の事例発表を行います。

参加には事前の申し込みが必要です。

【日時】 7月26日(金) 13:45~16:00(開場 13:15)

【会場】 群馬会館ホール(前橋市大手町二丁目1-1)

【申込・問い合わせ先】 群馬県都市計画課 TEL: 027-226-3661



まち'sクリの独り言

今回の「おっ!!まっちい~」からは、令和6年度の担当が作成しているクリ。それと、マーチィが取材をはじめて1年が経ったクリね。

今回の記事もそうクリが、取材に協力していただいた皆様にお礼を言いたいクリ、ありがとうクリ! これからも色々な取組みを取材して、もっともっとまちづくり情報を発信していきたいクリ! 取材依頼も引き続きお待ちしておりますクリ~

今年度の「おっ!!まっちい~」もよろしくお願ひしますクリ!

